

SUAC

入学者選抜要項



文化政策学部
デザイン学部

2012(平成24)年度

静岡文化芸術大学

**SHIZUOKA UNIVERSITY OF
ART & CULTURE**

Faculty of Cultural Policy and Management
Faculty of Design

目 次

I	入学者受け入れ方針	2
II	募集人員	5
III	試験日程	5
IV	出願資格	6
V	入学者選抜方法	8
VI	入学者選抜の実施教科・科目等	10
VII	国公立大学の推薦入学またはAO入試合格者の取扱い	15
VIII	国公立大学の前期日程合格者で入学手続を行った人の取扱い	15
IX	受験および修学上特別な配慮を必要とする場合の事前相談	15
X	学生募集要項の配付について	16
XI	アクセスマップ	17

この要項は平成24年度入学者選抜に関する基本的な事項を記載したものです。
詳細は必ず学生募集要項で確認してください。

I 入学者受け入れ方針

本学の教育方針

静岡文化芸術大学は、持続可能な共生社会を築くため、人間性豊かな質の高い「文化」と生活者の視点に立った新たな「デザイン」によって、人と人、人とモノ、人と技術、人と情報、人と環境との間により良い関係を創ることを目指します。



1 文化政策学部

文化政策学部は、芸術及び文化全般を歴史の深みと世界的な広がりにおいて認識し、豊かな感受性と、文化を創造し発展させるための的確な知識をもとに、文化の新たな地平を切り拓こうという意欲に富む人材の育成を目指します。

文化政策学部では、この教育方針のもと、国際文化学科、文化政策学科、芸術文化学科の3学科を設置しています。

文化政策学部の入学者選抜は、各学科の入学者受け入れ方針に従い、高等学校における学習の基本的達成度を問う大学入試センター試験を課した上で、各学科が必要とする個別学力試験を課す一般選抜（分離分割方式に基づく前期日程及び後期日程）と、大学入試センター試験を課さず面接や書類審査等で選抜する特別選抜（推薦入学試験、社会人入学試験、帰国生徒入学試験、外国人留学生入学試験）をもって行います。

(1) 国際文化学科の入学者受け入れ方針

国際文化学科は、異文化を理解し文化的背景の異なる人々と共生する柔軟な思考と態度を身につけ、世界各地の人々と積極的に交流する行動力をもった人材を育成します。そのためには、第一に英語をはじめとする外国語の運用能力、第二に異文化に関する広範な知識、そして第三に日本文化を深く理解し外国に向けて発信する能力を磨く必要があります。本学科では、この教育目標を実現するため、各国の言葉と文化を扱う豊富なカリキュラムを用意し、「日本語教員養成課程」を柱とする多文化共生教育にも力を入れています。

この教育方針に照らして、国際文化学科では、以下のいずれかの指向性をもつ人を、積極的に受け入れます。

- 日本や世界の言語・歴史・文化に強い関心を持ち、それぞれの文化の独自性への洞察に基づきつつ国際社会への貢献を目指したいと考える人
- 英語をはじめとする外国語の習得に意欲的であり、高度な外国語運用能力を身につけて異文化を理解すると同時に、国際社会に対して日本文化を発信する力も身につけたい人
- 多様な文化との共生の道を探求し、それを地域社会に還元できる行動力を身につけたい人
- 国際社会の現状と将来に問題意識を持ち、多角的な視野から情報を整理統合し、実践的な研究を目指す人

(2) 文化政策学科の入学者受け入れ方針

文化政策学科が育成しようとしている人材は、まちづくりや経営戦略のフロント・ランナーであり、文化を視野に入れた行政や企業の政策・施策を提案し実践できる人です。そのような人になるためには、地域社会や産業社会と文化の関わりを知り、政策における文化の位置づけや、文化に係わる施策の計画・実行・評価の方法を学ぶ必要があります。また複雑な現代の社会システムを理解する上で、地域や産業の特性に対する深い教養や、マスコミュニケーションや広報・広告を含む情報の社会的な役割の認識、さらには政策・施策を実行する主体としての組織に関する知識も欠かせません。本学科では、政策・経営・情報を基幹とする多面的かつ段階的なカリキュラム構成によって、この教育目標に対応しています。

この教育方針に照らして、文化政策学科では、以下のような特徴をもつ人を、積極的に受け入れます。

- 政治や経済を含む社会の動きやしくみ、及びその基礎にある歴史と文化の多様性について、深い関心と好奇心をもっている人
- 自分自身だけでなく他の多くの人々の幸せについて考え、その実現に向けた方策を探ることに対して、強い熱意をもてる人
- 地域社会と文化、産業社会と文化の関係を理解し、それらにかかわる人々の活動がいつそう活気あるものになるために、自分自身も積極的に貢献したいと考える人
- 人々の生活を成り立たせていることば・情報・文化を理解するための基礎学力を備え、かつ読解力・思考力・表現力をさらに高めていこうとする意欲をもち続けることのできる人

(3) 芸術文化学科の入学者受け入れ方針

芸術文化学科は、アートマネジメントや文化政策の今日的課題を把握して芸術や文化のための活動を支える意欲的な人材の育成に取り組んでいます。そのためには、芸術そのものについての理解とともに、芸術と社会のつながりに関するさまざまな社会科学的観点からの理解が必要です。

本学科のカリキュラムでは、前者のために<文化と芸術>、後者のために<政策とマネジメント>という専門科目群を配すとともに、こうした知識を前提として「学び」を「実践の場」に応用する<芸術運営の実践>という科目群も置かれています。

この教育方針に照らして、芸術文化学科では以下のような特徴をもつ人を積極的に受け入れます。

- 芸術諸分野への関心をもち、それを社会科学の学びとともに深めようとする人
- 社会科学への関心をもち、それを芸術諸分野の学びとともに深めようとする人
- 芸術・文化とそれを取りまく社会との関係について興味をもち、多角的な視野から、実践の基礎となる学習・研究を目指す人

2 デザイン学部

デザイン学部は、人間や文化の多様性を視野に入れ、使う人の立場に立ったユニバーサルデザインを基本に、快適に生活できる環境や生活空間を提案し、新しい文化・人間社会の創造を通じて地域の発展や文化の向上に貢献する人材の育成を目指します。

デザイン学部では、この教育方針のもと、生産造形学科、メディア造形学科、空間造形学科の3学科を設置しています。

デザイン学部の入学者選抜は、次に掲げる入学者受け入れ方針に従い、高等学校における学習の基本的達成度を問う大学入試センター試験を課した上で、デザイン学部が必要とする個別学力試験を課す一般選抜（分離分割方式に基づく前期日程及び後期日程）と、大学入試センター試験を課さず面接や書類審査等で選抜する特別選抜（推薦入学試験、帰国生徒入学試験、外国人留学生入学試験）をもって行います。

(1) 生産造形学科の入学受入れ方針

生産造形学科は、よりよき暮らしの実現するモノやコトを考え創り出せる力と社会性をもったデザインの実務家を育成します。そのためには、時代の表層に流されないデザインの本質を学び、使う人の立場に立った発想と産業の仕組みづくりへの視野が必要です。本学科では、日用品、IT機器、自動車、住まいなどを対象とする「プロダクトデザイン」とパッケージ、ブランド、製品グラフィックなど「インダストリアルグラフィックス」の2つのデザイン領域を中心に、「人間」「社会」「造形」の3つの視点から専門性を高められるカリキュラムを体系的に提供しています。

この教育方針に照らして、生産造形学科では、求める学生像として以下のような特徴をもつ人を、積極的に受け入れます。

- デザインに強い関心をもつ人
- 問題探究心、及び未来を切り拓いていこうとする意欲、情熱をもつ人
- 自主的で柔軟な発想力とそれを的確に表現する力、及び審美眼が豊かな人
- グループワークやプレゼンテーションで必要となるコミュニケーション能力がある人
- 以上の力を発揮するにふさわしい基礎的な学力を有する人

(2) メディア造形学科の入学受入れ方針

メディア造形学科では、コンピューターや「ケータイ」、次世代のデバイスなどを活用して作品を世界に発信できる人材を育成します。そのためには、従来メディアである絵画・写真・印刷物・テレビなどから新メディアであるWebや次世代メディアで表現されるコンテンツづくりを学ぶ必要があります。絵を描く、ものを作る、印刷物や映像作品、音楽などを作る、様々な反応をする仕掛けを作る、社会で活用されるコンピュータデータを作るなどの必要なスキルに、様々な専門分野の教員と多くの工房と設備で対応しています。

この教育方針に照らして、メディア造形学科では、求める学生像として以下のいずれかの特徴をもつ人を、積極的に受け入れます。

- 映像・音・デジタル世界の次世代・新世代を見すえ、ものづくりに留まらない、独創的な価値の創出をめざせる人
- 直感力と論理性を備え、メディアをフィールドとしたデザインに興味がある人
- 作品を世界に向かって表現することのできるメディア造形のパイオニアとなる意欲をもった人

(3) 空間造形学科の入学受入れ方針

空間造形学科では、個人の感性や企画力・構想力を磨き、地域に貢献し、国際的に活躍できる建築家、インテリアデザイナーなどの空間デザイナーや空間デザインの研究者を育成します。そのためには、「人と環境にやさしくあること」を目標に、ユニバーサルデザインやサステイナブルデザインを基本に学びます。本学科では、建築を中心に都市・ランドスケープデザイン、家具・インテリア、空間造形などで生活文化を創出する空間デザインの領域に対してデザイン演習や大学院との連携を視野に入れた教育を提供しています。

この教育方針に照らして、空間造形学科では、求める学生像として以下のいずれかの特徴をもつ人を、積極的に受け入れます。

- 建築、都市・ランドスケープ、インテリア、空間演出などに大きな関心をもっている人、あるいはそれらが大好きな人
- 探究心があり、自らの目標に向かって持続的な行動ができる人
- 豊かな発想力をもち、論理的な思考の展開ができる人
- 地球環境及び地域や社会に関心をもち、現状を分析し、対応できる応用力がある人
- 他の人とのコミュニケーションを大切に、他の人への思いやりのある行動ができる人

Ⅱ 募集人員

	学 部	文化政策学部			デザイン学部		
	学 科	国際文化	文化政策	芸術文化	生産造形	メディア造形	空間造形
	入学定員	100	50	50	40	30	30
一般選抜	前 期 日 程	60	31	30	24 I 数学 6 II 実技 18	18 I 数学 6 II 実技 12	20 I 数学 10 II 実技 10
	後 期 日 程	15	10	5	6	5	3
特別選抜	公 募 制 推 薦	20 *1	9	15 *2	10	7	7
	英語公募制推薦	5	—	—	—	—	—
	社 会 人	若干名			若干名		
	帰 国 生 徒	若干名			若干名		
	外国人留学生	若干名			若干名		

*1 このうち、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人を10名以上とします。

*2 このうち、高等学校の専門学科、総合学科を卒業した人及び卒業見込みの人を2名以上とします。

Ⅲ 試験日程

試験区分		出願期間 (必着)	試験日	合格発表日	手続期間 (必着)
一般選抜					
前期日程		1 / 23 (月) ～ 2 / 1 (水)	2 / 25 (土) 2 / 26 (日) *1	3 / 7 (水)	3 / 8 (木) ～ 3 / 15 (木)
後期日程		1 / 23 (月) ～ 2 / 1 (水)	3 / 12 (月) 3 / 13 (火) *2	3 / 22 (木)	3 / 23 (金) ～ 3 / 27 (火)
特別選抜					
推薦	公募制	11 / 1 (火) ～ 11 / 8 (火)	11 / 26 (土)	12 / 9 (金)	12 / 12 (月) ～ 19 (月)
	英語公募制 *3	11 / 1 (火) ～ 8 (火)	11 / 26 (土)	12 / 9 (金)	12 / 12 (月) ～ 19 (月)
社会人		11 / 1 (火) ～ 8 (火)	11 / 26 (土)	12 / 9 (金)	12 / 12 (月) ～ 19 (月)
帰国生徒	文化政策	11 / 1 (火) ～ 8 (火)	11 / 26 (土)	12 / 9 (金)	12 / 12 (月) ～ 19 (月)
	デザイン	1 / 23 (月) ～ 2 / 1 (水)	2 / 25 (土)	3 / 7 (水)	3 / 8 (木) ～ 3 / 15 (木)
外国人留学生	文化政策	1 / 13 (金) ～ 1 / 25 (水)	2 / 18 (土)	3 / 7 (水)	3 / 8 (木) ～ 3 / 15 (木)
	デザイン	1 / 23 (月) ～ 2 / 1 (水)	2 / 25 (土)	3 / 7 (水)	3 / 8 (木) ～ 3 / 15 (木)

*1：デザイン学部実技試験2日目、芸術文化学科の面接予備日

*2：芸術文化学科及びデザイン学部の面接予備日

*3：国際文化学科

芸術文化学科の前期日程及び後期日程、デザイン学部の後期日程は、志願状況によって予備日に面接を実施する場合があります。詳細は学生募集要項（10月下旬配付予定）及び本学ホームページにて確認してください。

IV 出願資格

1 一般選抜

次のいずれかに該当し、かつ「平成24年度大学入試センター試験」において本学が指定する教科・科目を受験した人

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した人及び2012年3月に卒業見込みの人
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び2012年3月に修了見込みの人
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び2012年3月31日までにこれに該当する見込みの人
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した人及び2012年3月31日までに修了見込みの人、又はこれらに準ずる人で文部科学大臣の指定したものに該当する人
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した人及び2012年3月31日までに修了見込みの人
 - ③文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を文部科学大臣が定める日以降に終了した人及び2012年3月31日までに修了見込みの人
 - ④文部科学大臣の指定した者に該当する人
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した人及び2012年3月31日までに合格見込みの人（旧規程による大学入学資格検定合格者を含む）
 - ⑥学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した人であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた人
 - ⑦高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると本学が認めた人で2012年3月31日までに18歳に達する人

<注意事項>

出願資格(3)⑦によって出願しようとする人は、出願資格の審査が必要です。
2011年12月16日(金)までに本学に連絡してください。

2 特別選抜

【推薦入学試験】

≪公募制推薦入学試験≫

文化政策学部・デザイン学部 共通

下記の条件をすべて満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が責任をもって推薦する人

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2011年3月から2012年3月までに卒業した人及び卒業見込みの人（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2011年3月から2012年3月までに修了した人及び修了見込みの人を含む）
- (2) 合格した場合に入学を確約できる人
- (3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の人

≪英語公募制推薦入学試験≫

文化政策学部 国際文化学科のみ

下記の条件をすべて満たし、高等学校長もしくは中等教育学校長が責任をもって推薦する人

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した人及び2012年3月までに卒業見込みの人（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した人及び2012年3月までに修了見込みの人を含む）
- (2) 合格した場合に入学を確約できる人
- (3) 調査書の全体の評定平均値が3.8以上でかつ外国語の評定平均値が4.3以上の人

【社会人入学試験】

2012年4月1日現在、社会人として5年以上の経験を有し、23歳以上の人で、次のいずれかに該当する人（外国人留学生を除く）

- (1) 高等学校を卒業した人
- (2) 通常の課程による12年以上の学校教育を修了した人
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び2012年3月31日までにこれに該当する見込みの人

【帰国生徒入学試験】

日本国籍を有する人で、次のいずれかに該当する人

- (1) 外国において、2年以上正規の教育制度に基づく学校教育を受け、原則として日本の高等学校の第2学年または第3学年に編入を認められた人で、2011年4月1日から2012年3月31日までに卒業又は卒業見込みの人
- (2) 外国において、最終学年を含めて2年以上正規の教育制度に基づく学校教育を受け、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2010年4月1日から2012年3月31日までに修了又は修了見込みの人
- (3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を2010年又は2011年に授与された人で、2012年3月31日までに18歳に達する人
- (4) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格の取得者に授与される一般的大学入学資格証明書を2010年又は2011年に授与された人で、2012年3月31日までに18歳に達する人
- (5) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格の取得者に授与されるバカロレア資格証書を2010年又は2011年に授与された人で、2012年3月31日までに18歳に達する人

※在外教育施設で教育を受けた期間は(1)、(2)の「2年以上」という期間に算入しない

【外国人留学生入学試験】

次の(1)～(3)の資格・要件をすべて満たしている人

- (1) 日本国籍を有しない人（日本国永住許可を得ている人を除く）
- (2) 次のいずれかに該当する人
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した人（2012年3月31日までに修了見込みの人を含む）または、これに準ずる人で文部科学大臣の指定した人
なお、12年の課程には、日本の学校教育制度における修学期間も含まれるが、その場合には、修学期間が通算3年以内であること
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する人で、2012年3月31日までに18歳に達する人
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格の取得者に授与される一般的大学入学資格証明書を授与された人で、2012年3月31日までに18歳に達する人
 - ④ フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格の取得者に授与されるバカロレア資格証書を授与された人で、2012年3月31日までに18歳に達する人
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成23年度日本留学試験(6月・11月実施)」において「日本語」及び「総合科目」を受験した人。
なお、文化政策学部においては「総合科目」の得点が120点以上の人。※出題言語は日本語に限る。

V 入学者選抜方法

本学の入学者選抜は、一般選抜および特別選抜により行います。

■一般選抜 分離分割方式（前期日程・後期日程）

学部	学 科	試験 区分	教 科		面 接	実 技
			センター試験	個別学力試験		
文化 政策	国際文化	前期	○	○ (選択)	×	×
		後期	○	○	×	×
	文化政策	前期	○	○	×	×
		後期	○	○	×	×
	芸術文化	前期	○	○	○	×
		後期	○	○	○	×
デザイン	生産造形	前期	○	○ (選択)	×	○ (選択)
		後期	○	×	○	○
	メディア造形	前期	○	○ (選択)	×	○ (選択)
		後期	○	×	○	○
	空間造形	前期	○	○ (選択)	×	○ (選択)
		後期	○	×	○	○

■特別選抜

≪推薦入学試験≫

学部	学 科	試験区分	面 接	小論文	実 技
文化政策	国際文化	公募制推薦	○	○	
		英語公募制推薦	○ (英語・日本語)	○ (英語)	
	文化政策	公募制推薦	○	○	
	芸術文化	公募制推薦	○	○	
デザイン	生産造形	公募制推薦	○	○	×
	メディア造形	公募制推薦	○	○	×
	空間造形	公募制推薦	○	○	×

≪社会人入学試験、帰国生徒入学試験、外国人留学生入学試験≫

学部	学 科	試験区分	面 接	小論文	実 技
文化政策	国際文化 文化政策 芸術文化	社会人	○	○	
		帰国生徒	○	○	
		外国人留学生	○	○	
デザイン	生産造形 メディア造形 空間造形	社会人	○	○	×
		帰国生徒	○	×	○
		外国人留学生	○	×	○

Ⅵ 入学者選抜の実施教科・科目等について

■一般選抜 文化政策学部

大学入試センター試験								
区分	定員	教科	科目	配点	合計			
国際文化学科	前期	60	外	英(り含む)、独、仏、中、韓より1	250	750		
			国	国語	200			
			地歴	世A、世B、日A、日B、地A、地B	選①200		選②100	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経				
			数	数Ⅰ、数Ⅰ・A、数Ⅱ、数Ⅱ・B、工、簿、情	-			
			理	理A、理B、物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰ、地Ⅰ	-			
	選①：最高得点の1科目を採用 選②：選①を除いた最高得点の1科目を採用				【4(3)教科4科目】			
	後期	15	外	英(り含む)、独、仏、中、韓より1	250	450		
			国	国語	選④100×2			
			地歴	世A、世B、日A、日B、地A、地B				
公民			現社、倫理、政経、倫政経					
数			数Ⅰ、数Ⅰ・A、数Ⅱ、数Ⅱ・B、工、簿、情					
選④：高得点の上位2科目を採用				【3(2)教科3科目】				
文化政策学科	前期	31	外	英(り含む)、独、仏、中、韓より1	150	700		
			国	国語	150			
			地歴	世A、世B、日A、日B、地A、地B	選①200		選②100 ×2	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経				
			数	数Ⅰ、数Ⅰ・A、数Ⅱ、数Ⅱ・B、工、簿、情	-			
			理	理A、理B、物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰ、地Ⅰ	-			
	選①：最高得点の1科目を採用 選②：選①を除いた高得点の2科目を採用				【5(4)教科5科目】			
	後期	10	外	英(り含む)、独、仏、中、韓より1	150	400		
			国	国語	100			
			地歴	世A、世B、日A、日B、地A、地B	選③150			
公民			現社、倫理、政経、倫政経					
選③：最高得点の1科目を採用				【3教科3科目】				
芸術文化学科			前期	30	外		英(り含む)、独、仏、中、韓より1	200
	国	国語			200			
	地歴	世A、世B、日A、日B、地A、地B			選①200	選②100		
	公民	現社、倫理、政経、倫政経						
	数	数Ⅰ、数Ⅰ・A、数Ⅱ、数Ⅱ・B、工、簿、情			-			
	理	理A、理B、物Ⅰ、化Ⅰ、生Ⅰ、地Ⅰ			-			
	選①：最高得点の1科目を採用 選②：選①を除いた最高得点の1科目を採用				【4(3)教科4科目】			
	後期	5	外	英(り含む)、独、仏、中、韓より1	選③200×2	400		
			国	国語				
			地歴	世A、世B、日A、日B、地A、地B				
公民			現社、倫理、政経、倫政経					
選③高得点の上位2科目を採用				【2(1)教科2科目】				

※この表では、大学入試センター試験の新設科目「倫理、政治・経済」を「倫政経」と表記してあります。
地理歴史においては同一名称のA・B科目、公民においては同一名称を含む科目（「倫理」と「倫政経」、
「政経」と「倫政経」）の選択はできません。

個別学力試験

区分	教科	科目	配点	合計	総計
前期	外国語	英語Ⅰ・英語Ⅱ、リーディング、ライティング	選③300	300	1050
	国語	国語総合* ¹ 、 現代文、古典* ¹			
	選③：いずれかまたは2教科を受験（2教科受験した場合は、高得点の教科を採用） *1：「国語総合」「古典」のうち「漢文」は出題範囲としない。				
後期	国語	国語総合* ² 、 現代文	100	100	550
	*2：「国語総合」の出題範囲は近代以降の文章とする。				
区分	教科	科目	配点	合計	総計
前期	外国語	英語Ⅰ・英語Ⅱ、リーディング、ライティング	150	300	1000
	国語	国語総合* ¹ 、 現代文、古典* ¹ 現代文、古典* ¹	150		
	*1：「国語総合」「古典」のうち「漢文」は出題範囲としない。				
後期	国語	国語総合* ² 、 現代文	200	200	600
	*2：「国語総合」の出題範囲は近代以降の文章とする。				
区分	教科	科目	配点	合計	総計
前期	国語	国語総合* ¹ 、 現代文	150	250	950
	その他	面接（口述試験）	100		
	*1：「国語総合」の出題範囲は近代以降の文章とする。				
後期	国語	国語総合* ² 、 現代文	100	200	600
	その他	面接（口述試験）	100		
	*2：「国語総合」の出題範囲は近代以降の文章とする。				

■一般選抜 デザイン学部

大学入試センター試験						
区分	定員	教科	科目	配点	合計	
生産造形学科	前期	24	外	英 (り含む)	200	600
			国	国語	200	
		I (数学6)	地歴	世B、日B、地B	選①200	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経		
			数	数I・A、数II・B		
		II (実技18)	理	物I、化I、生I、地I		
			選①：最高得点の1科目を採用			
	後期	6	外	英 (り含む)	100	300
			国	国語	100	
		I	地歴	世B、日B、地B	選②100	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経		
			数	数I・A、数II・B		
		II	理	物I、化I、生I、地I		
			選②：最高得点の1科目を採用			
メディア造形学科	前期	18	外	英 (り含む)	200	600
			国	国語	200	
		I (数学6)	地歴	世B、日B、地B	選①200	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経		
			数	数I・A、数II・B		
		II (実技12)	理	物I、化I、生I、地I		
			選①：最高得点の1科目を採用			
	後期	5	外	英 (り含む)	100	300
			国	国語	100	
		I	地歴	世B、日B、地B	選②100	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経		
			数	数I・A、数II・B		
		II	理	物I、化I、生I、地I		
			選②：最高得点の1科目を採用			
空間造形学科	前期	20	外	英 (り含む)	200	600
			国	国語	200	
		I (数学10)	地歴	世B、日B、地B	選①200	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経		
			数	数I・A、数II・B		
		II (実技10)	理	物I、化I、生I、地I		
			選①：最高得点の1科目を採用			
	後期	3	外	英 (り含む)	100	300
			国	国語	100	
		I	地歴	世B、日B、地B	選②100	
			公民	現社、倫理、政経、倫政経		
			数	数I・A、数II・B		
		II	理	物I、化I、生I、地I		
			選②：最高得点の1科目を採用			

※ この表では、大学入試センター試験の新設科目「倫理、政治・経済」を「倫政経」と表記してあります。
 地理歴史においては同一名称のA・B科目、公民においては同一名称を含む科目（「倫理」と「倫政経」、
 「政経」と「倫政経」）の選択はできません。

個別学力試験							
区分	定員	選択区分	教科	科目	配点	合計	総計
前期	6	I *	数学	数学 I・II・A・B	200	200	800
	18	II *	その他	実 技 (「鉛筆デッサン」及び「発想表現」)	600	600	1200
	* 選択区分 I・II は出願時に選択する。						
後期	6	その他	実 技 (「鉛筆デッサン」)		600	700	1000
			面 接		100		
区分	定員	選択区分	教科	科目	配点	合計	総計
前期	6	I *	数学	数学 I・II・A・B	200	200	800
	12	II *	その他	実 技 (「鉛筆デッサン」及び「発想表現」)	600	600	1200
	* 選択区分 I・II は出願時に選択する。						
後期	5	その他	実技 (「鉛筆デッサン」)		600	700	1000
			面 接		100		
区分	定員	選択区分	教科	科目	配点	合計	総計
前期	10	I *	数学	数学 I・II・A・B	200	200	800
	10	II *	その他	実 技 (「鉛筆デッサン」及び「発想表現」)	600	600	1200
	* 選択区分 I・II は出願時に選択する。						
後期	3	その他	実 技 (「鉛筆デッサン」)		600	700	1000
			面 接		100		

■特別選抜

【推薦入学試験】

文化政策学部

学 科	区 分	定員	選抜方法（配点）
国際文化	英語公募制推薦入学試験	5	英語小論文（100）、 面接（英語・日本語）・書類審査（100）
	公募制推薦入学試験	20* ¹	小論文（100）、面接（100）、 書類審査（50）
文化政策	公募制推薦入学試験	9	小論文（100）、面接（100）、 書類審査（50）
芸術文化	公募制推薦入学試験	15* ²	小論文（100）、面接（100）、 書類審査（50）

* 1 このうち、静岡県内の高等学校を卒業した人及び卒業見込みの人を10名以上とします。

* 2 このうち、高等学校の専門学科、総合学科を卒業した人及び卒業見込みの人を2名以上とします。

デザイン学部

学 科	区 分	定員	選抜方法（配点）
生産造形	公募制推薦入学試験	10	小論文（100）、面接・書類審査（100）
メディア造形	公募制推薦入学試験	7	小論文（100）、面接・書類審査（100）
空間造形	公募制推薦入学試験	7	小論文（100）、面接・書類審査（100）

【社会人入学試験】

学 部	定員	選抜方法（配点）
文化政策学部	若干名	小論文（100）、面接・書類審査（100）
デザイン学部	若干名	

【帰国生徒入学試験】

学 部	定員	選抜方法（配点）
文化政策学部	若干名	小論文（100）、面接・書類審査（100）
デザイン学部	若干名	実技（100）、面接・書類審査（100）

【外国人留学生入学試験】

学 部	定員	選抜方法（配点）
文化政策学部	若干名	小論文（100）、面接・書類審査（100）
デザイン学部	若干名	実技（100）、面接・書類審査（100）、 日本留学試験「日本語」（100）・「総合科目」（50）

Ⅶ 国公立大学の推薦入試またはＡＯ入試合格者の取扱い

国公立大学の推薦入試またはＡＯ入試合格者は、当該大学の推薦入学またはＡＯ入試入学辞退許可を得た場合を除き、本学または他の国公立大学を受験しても合格者にはなりません。

Ⅷ 国公立大学の前期日程合格者で入学手続を行った人の取扱い

国公立大学の前期日程試験に合格し、３月15日までに入学手続を行った人は、本学または他の国公立大学の後期日程及び中期日程試験を受験してもその合格者にはなりません。

Ⅸ 受験および修学上特別な配慮を必要とする場合の事前相談

身体に障がい等を有する人等で、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、出願に先立ち、相談をする必要があるため、下記により問い合わせてください。相談の結果は決定次第、本人に連絡します。

申請期限	2011年9月30日（金）…特別選抜：推薦・社会人・帰国生徒（文） 2011年12月16日（金）…一般選抜：前期日程・後期日程 特別選抜：帰国生徒（デ）・外国人留学生
申請の方法	「医師の診断書」又は「身体障害者手帳(写)」を添えて申請する。なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談等を行うことがある。
連絡先	〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1 静岡文化芸術大学 学生室入試担当 TEL 053-457-6121

X 学生募集要項の配付について

1 配付時期

平成24年度入試（平成24年4月に入学する学生の受験する入試）の学生募集要項は、次のように配付予定です。

名 称	配付開始時期（予定）
学生募集要項（一般選抜）	平成23年10月下旬
学生募集要項（特別選抜：推薦入試）	平成23年9月上旬
学生募集要項（特別選抜：社会人・帰国生徒・外国人留学生入試）	平成23年9月上旬

2 請求方法

① ホームページの資料請求フォームから請求

本学ホームページ（<http://www.suac.ac.jp/>）の資料請求ページから請求してください。
[トップページ] → [入試情報] → [資料請求]

② 本学に電話、FAXで請求

下記の問い合わせ先に連絡してください。
その際、郵便番号・住所・氏名・電話番号・高校名・学年をお知らせください。

【問い合わせ先】

静岡文化芸術大学 学生室 入試担当
T E L 053-457-6121 e-mail gakusei@suac.ac.jp

③ 本学窓口で受け取る

本学北棟2階事務局学生室にて配付します。
配付時間 平日8:30~18:00（土・日・祝日を除く）

④ テレメールを利用する（送料無料）

下記のいずれかの方法で テレメールにアクセスしてください。


インターネット （パソコン・携帯電話）	http://telemail.jp テレメール	
自動音声応答電話	I P 電話 050-8601-0101	



資料名	資料請求番号
学生募集要項（一般選抜）	212316
学生募集要項（特別選抜 推薦入試）	971961

⑤ 「モバっちょ」(大学情報センター(株)資料請求システム)（送料無料）

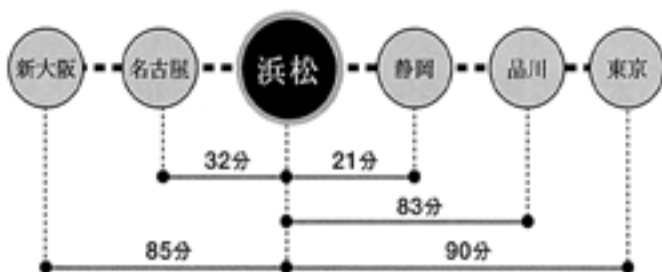
下記のいずれかの方法で「モバっちょ」にアクセスしてください。

インターネット （パソコン・携帯電話）	http://djc-mb.jp/suac3/ モバっちょ	
------------------------	---	---



XI アクセスマップ

新幹線をご利用の場合



※各駅より新幹線「ひかり」号利用

----- 東海道新幹線

※JR東海時刻表より換算。乗り換え時間等を含みません。

■ JR浜松駅から徒歩15分



■ 遠州鉄道「遠州病院駅」下車、徒歩8分

浜松駅からバスをご利用の場合

遠鉄バス (10分間隔で運行しています)

浜松駅北口バスターミナル10番のりば
→バス停「文化芸術大学」下車

※浜松駅北口バスターミナル10番のりばから出ているバスは、全て「文化芸術大学」バス停を通ります。

(系統番号70番「子安・笠井」行きを除く)

浜松市循環まちバス く・る・る (15分間隔で運行しています)

浜松駅北口バスターミナル 12番のりば「まちなか東ループ」
→バス停「文化芸大」下車

※本学へお越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。

SHIZUOKA
UNIVERSITY OF
ART &
CULTURE

Faculty of
Cultural Policy and Management

Faculty of
Design



S U A C

公立大学法人

静岡文化芸術大学

<http://www.suac.ac.jp/>

学生室入試担当

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1

TEL.053-457-6121 FAX.053-457-6123